「マーク・パドモア&ポール・ルイス」~シューベルト三大歌曲集全曲演奏

ark

ルを迎えてのポール"ワールド・ツアー版

thu 19:00

ルト:歌曲集「美しき水車屋の娘」Op.25, D795全曲 pert: Die schöne Müllerin Op.25, D795

ベルト:歌曲集「冬の旅」Op.89, D911全曲 Schubert: Winterreise Op.89, D911

*〈第1日〉〈第2日〉は休憩がございません。 演奏が始まりますと入場が出来ませんのでご了承下さい。

Franz Schu

12/7sun 15:00

ベートーヴェン: [8つの歌] より 五月の歌 Op.52-4

Beethoven:

Mailied Op.52-4

「6つの歌」より 新しき愛, 新しき生命 Op.75-2 Neue Liebe, neues Leben Op.75-2

星空の下での夕べの歌 WoO150 Abendlied unterm gestirnten Himmel WoO150

連作歌曲「遥かなる恋人に寄す」Op.98全曲

An die ferne Geliebte Op.98

シューベルト:歌曲集「白鳥の歌」D957全曲

Schubert: Schwanengesang D957

全席指定

各日 ¥7,000

3公演セット券¥19,500 (王子ホールチケットセンター電話予約のみ取扱い)



2011年から王子ホールでの2年越しのシューベルト・チクルス全5回を昨年終えたイギリスのピアニスト、ポール・ルイスが世界で展開した同チクルスの完結編。イギリスが誇る名テノール、マーク・パドモアとの三大歌曲の夕べをおおくりします。パドモアは11年に東京においてティル・フェルナーと三大歌曲集を披露し、既に高評を得ています。今回はアルバムの共演者であり盟友でもある二人が創り上げるシューベルティアーデ。当ホールのチクルスで自分の内部を見つめ、魂を探求するシューベルトの音楽そのものと誠実に向き合い、回を重ねるごとに大きく深く進化を遂げたポール・ルイスのピアノと、深遠な洞察力で詩に魂を込める高潔なまでに美しいパドモアの声が織りなすさすらいの旅へ。

Ark Padmore & Paul Lewis

マーク・パドモア(テノー)

ロンドンで生まれカンタペリ 育つ。ケンブリッジ大学のキングス・カレッジ合唱奨学金を 得て卒業。オペラ、コンサート、リサイタルで輝かしいキャリア ておける歌唱は世界中から称賛されている。既に世界の主要 オーケストラと共演、リサイタルもワールドワイドに行う。2008年5月、ロンドンのウィグモア・ ホールで初めてシューベルトの三大歌曲チクルスを行った。11/12シーズンのウィグモア・ ホールのレジデント・アーティストを務め、ポール・ルイスとシューベルトの三大歌曲チクルス を再演する。ポール・ルイス、クリスティアン・ベザイデンホウト、ジュリアス・ドレイク、ロジャー・ ヴィニョール等と定期的に共演している。録音も数多く、ヘレヴェッへとバッハの受難曲 を、ガーディナーとヘレヴェッヘでバッハのカンタータを録音。アンドリュー・マンゼ指揮ザ・イ ングリッシュ・コンソートとの共演でリリースされたヘンデルのアリア集「暁が夜に忍び込 み」は、08年BBCミュージック・マガジンのヴォーカル・アワード受賞。ポール・ルイスとシュー ベルトの三大歌曲を録音、その中で「冬の旅」は、10年のグラモフォン・マガジンのヴォー カル・ソロ・アワードを受賞。ベザイデンホウトとのシューマン [詩人の恋」の録音は、11年エ ディソン・クラシック・アワードのヴォーカル賞を受賞。現在コンウォールのセント・エンデリオン 夏音楽祭の芸術監督を務めている。今後の録音は、ベザイデンホウトとのモーツァルト、 ハイドンの歌曲が予定されている。

ポール・ルイス(ピアノ)

イギリスのリヴァプール生まれ。チェタム音楽学校、ロンドンのギルドホール音楽演劇学校 で学ぶ。その後、アルフレッド・ブレンデルに師事。1994年のロンドン国際ピアノコンクール を含め多くのコンクールで成功した後、BBCの「新世代アーティスト」に選ばれる。現在ま でにロイヤル・フィルハーモニック協会のアーティスト・オブ・ザ・イヤー賞、サウスバンク・ショ ウのクラシック音楽賞、2年連続のエディソン賞(オランダ)、ドイツ・シャルプラッテン賞、そし て2008年のレコード・オヴ・ザ・イヤーを含む3つのグラモフォン賞ほか数々の賞を受賞。 ベートーヴェンの演奏会シリーズとハルモニア・ムンディによる録音は世界中から称替され ており、その集大成として、10年にはBBCプロムスにおいてベートーヴェンのピアノ協奏 曲全5曲を一挙演奏した初のピアニストとなった。故コリン・デイヴィス、ベルナルト・ハイティ ンク、故ヴォルフガング・サヴァリッシュ、ダニエル・ハーディング、イルジー・ビエロフラーヴェ ク、アンドリス・ネルソンスといった指揮者のもと世界の主要なオーケストラと共演。11年に は、シューベルトがその生涯最後の6年間に作曲したピアノ作品全曲演奏を、2年にわた るプロジェクトとしてスタート。この演奏会は、ロンドン、ニューヨーク、シカゴ、東京(王子 ホール)、シュヴァルツェンベルクのシューベルティアーデなどの世界の主要会場で行わ れた。ハルモニア・ムンディでの今後の録音は、ダニエル・ハーディング指揮スウェーデン 放送管弦楽団とブラームスのピアノ協奏曲第1番などが予定されている。







シューベルト三大歌曲集

「美しき水車屋の娘」D795 HMU 907519(2010年リリース海外盤) 「冬の旅 D911 HMU 907484(2009年リリース海外盤)

「白鳥の歌」D957 HMU 907520(2011年リリース海外盤)

ポール・ルイスのピアノはいつものように深々と鳴り、柔らかく弾く場所も輪郭がほやける事はない。ピアノ・パートだけに耳を傾けていても、ソナタを聴いたような充実感がある。すべての瞬間が何かを語り、「音楽」として聴き手の胸に直接に響く。一方、テノールとは本質的に若さをあらわす声域なのだと再認識させるパドモアの声。「言業」そのものを的確に伝え、ひそやかなソット・ヴォーチェから声を張ったときの素晴らしい輝きまで実に雄弁だ。それゆえ、ここでの演奏は格潤高くあると同時にシューベルトの明暗、すなわち生への憧憬と死への衝動をあますところなく白日のもとに晒すこととなる。D795の前半の無垢さから後半における絶望へのグラデーション、D911における一縷の希望とデモーニッシュなまでの暗澹とのコントラスト、D957での「セレナード」のやすらぎと冥界に引き摺り込まれるような「アトラス」などなど枚挙に遑がない。

© Marco Borggreve courtesy of harmonia mundi usa

●チケットのお問い合わせ・お申し込みは

エチホール チケットセンター 03-3567-9990

http://www.ojihall.jp/

- ●発売日とその翌日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。
- ※発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。
- ※即日完売の場合もございますので、ご了承下さい。
- ※通常営業日:月曜〜金曜 10:00〜18:00 (発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。
- ■CNプレイガイド:0570-08-9990 http://www.cnplayguide.com/
- ■ローソンチケット:0570-000-407 http://l-tike.com/(Lコード:36194)
- **e**+イープラス:http://eplus.jp/oji/(パソコン&ケータイ)

《発売日》2014年6月28日(土) 10:00から発売します。

◆お席は全席指定です。●開演中のご入場はご遠慮いただく場合がございます。● チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮下さい。●公演内容については一部変更になることがございますので、ご了承下さい。

ACCESS

- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分
- 地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄銀座一丁目駅 9出口より 徒歩5分 ● 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- ツニービル
 数常屋橋交差点

 電愛
 和光

 銀座四丁目
 三越

 放屋

 時
 海流

 び
 入口

 OJI HALL



銀座 王子ホール 〒104-0061東京都中央区銀座4-7-5